

R K Kカップ争奪

K F A第 33 回全国クラブチームサッカー選手権大会

大会要項

- 1 名 称 R K KカップK F A第 33 回全国クラブチームサッカー選手権大会熊本県予選
- 2 主 催 (公財) 日本サッカー協会、(一財) 全国社会人サッカー連盟
- 3 主 管 一般社団法人熊本サッカー協会
一般社団法人熊本県サッカー協会社会人委員会
- 4 協賛 R K K熊本放送

5 日 程

- (1) 開催日：2026年4月12日、19日、26日、5月10日、17日
6月7日、7月5日
- (2) 試合会場：コスモス、熊本県民総合運動公園、熊本県営八代運動公園、熊本甲佐総合運動
岩崎グラウンド、七城グラウンド他
- (3) 組合せ抽選：2026年4月5日(日)(社会人委員会総会、県リーグ会議終了後)
会場 未定

※抽選には、各チームの決定権をもつ代表者(監督・主将等)が参加するものとする。

6 参加資格

- (1) 2026年度(公財)日本サッカー協会に登録を4月3日(金)までに完了した第1種の
クラブチームおよび選手であること。
- (2) チームエントリー表にチーム名、代表者名、連絡先住所、TEL を記載し、3月17日
(火) 17時00分までに下記アドレスにメールにて手続き(送付)を行うこと。メール
確後、3月19(木)までに受取完了メールを返信します。返信がない場合は、再度送付
をお願いします。期限までにチームエントリー表の手続きがない場合は、抽選会への参
加は認めない。(電話では受け付けない)
送付先 miyata-nmmy@outlook.jp
- (3) Jリーグ、JFL、地域リーグ加盟チーム、及び自衛隊、自治体職員、大学、高専、専
門学校の各連盟加盟チームは、出場できない。
- (4) 大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームは認めない。但し、同一学校の選手が5
名以内であれば認められる。
- (5) KFA 第30回熊本県サッカー選手権大会に第1種社会人委員会の代表として出場するチ
ーム及びKFA 第62回全国社会人サッカー選手権大会熊本県予選に出場するチームは出
場できない。
- (6) 外国籍選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
- (7) 出場できる選手は、大会申込書に記載された30名に限る。但し、地域大会と全国大会
についてはエントリーの変更を認めるが、県予選から全国大会に至るまでに、同一選手
が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
- (8) 参加選手は、他のチームと二重登録されていないこと。
- (9) 出場選手は、試合前に選手名簿と一緒に(公財)日本サッカー協会発行の電子登録証
(写真が登録されたもの)をカラー印刷したものを会場責任者へ提出する。

7 参加チーム数と代表選出方法

- (1) 参加申込チームの数は期日までにエントリーを完了したチーム。
- (2) 予選会を行い、その成績にしたがって参加すべきチームを決定する。不測の事態により予選会が消化出来ない場合、代表チームの決定方法は熊本県サッカー協会社会人委員会に委ねる。

8 大会形式

- (1) トーナメント方式により優勝、準優勝を決定する。(3位決定戦は行わない。)
- (2) 大会申込書及びメンバー表を60分前までに会場責任者へ4部提出すること。
準決勝と決勝は、70分前までに会場責任者へ提出し、マッチコーディネーションミーティングを60分前に行う。

9 競技規則

競技規則は、2025/2026年度(公財)日本サッカー協会制定の競技規則による。

10 競技規定

(1) 競技者の数

- ① 競技者の数：11名以内
- ② 交代要員の数：7名以内
- ③ 交代できる数：7名以内
(交代回数はハーフタイムを除き、3回までとする。)
- ④ 脳震盪による交代(再出場なし)の追加について
 - a. 試合において、各チームは最大1人の「脳震盪による交代」を使用できる
 - b. 「脳震盪による交代は」は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。
 - c. 「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは(脳震盪に限らず)いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。
 - d. 脳震盪で交代した選手で、脳震盪でなかったことが医師診断書で照明できる場合に限り次戦以降の出場を認める。

(2) 役員の数

ベンチ入りスタッフ6名

(3) テクニカルエリア

設置する

(4) 試合時間

- ① 試合時間：70分(前、後半35分)
- ② ハーフタイムのインターバル：原則10分(前半終了から後半開始まで)
- ③ 試合時間で勝敗が決定しない場合は、延長戦を行わずPK方式により勝敗を決する。
- ④ PK方式前のインターバル：1分
- ⑤ アディショナルタイム表示：実施する

(5) ユニフォーム

- ①本年度の公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。
- ②ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は、正・副それぞれの色彩が異なり判別しやすい色彩をエントリー表に登録し、正・副共試合毎に持参する。(同系色不可) シャツ(FP/GK 共)の色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別できるものとする。
- ③ユニフォームはエントリー表に登録された選手固有の番号を背面、前面につける事。
- ④ユニフォームに他のチーム(各国代表、プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用出来ない。
- ⑤ユニフォームへの広告表示については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場にて広告掲出料が発生する場合はチーム負担とする。
- ⑥主審は、対戦するチームのユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)の色彩が類似しており判別しがたいと判断した場合は、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定できる。
また、登録された2組のユニフォームのシャツ、ショーツ、ソックスから、判別しやすい組合せを決定することができる。
- ⑦シャツが縞(縦縞、横縞)の場合は、台地(白布地等)で「縦 30 c m x 横 30c m」に番号を分かりやすく付ける事。
- ⑧ソックスの上にテープ等を巻く場合、あるいはサポーター等着用する場合、その色はソックスの色彩と同色または同系色とし、同一チームの競技者は同色で統一すること。
- ⑨ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)の破損および故意に加工することにより、主審が判別しがたいと判断した場合は着用を認めないことがある。
- ⑩アンダーシャツはシャツの各袖の主たる色と同色または同系色とし同一チームの競技者は原則同色を着用する。
- ⑪アンダーショーツまたはタイツはショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同色または、同系色とし同一チームの競技者は原則同色を着用する。
- ⑫各チームには、フィールド上に(キャプテンとして)識別できるキャプテンがいなければならない。チームキャプテンは、単色のアームバンドを着用しなければならない。それに、「キャプテン」という単語、もしくは「c」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。

(6) 装身具の着用は一切禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

(7) その他

- ①第4の審判員:任命する。
- ②負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名までの入場が許可される。
- ③チームベンチ:会場本部席からフィールドへ向かって
左側・・・対戦表に対戦相手より左に記載されているチーム
右側・・・対戦表に対戦相手より右に記載されているチーム

11 懲罰

- (1)退場を命じられた選手・チーム役員は、次の1試合の出場を停止する。
その後の処置については、大会規律委員会で決定する。

- (2) 大会期間中、累積警告が2回となった選手・チーム役員は本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 試合開始時間に遅れたチームは、いかなる理由でも不戦敗扱いとする。
又、棄権したチームは、来年度の本大会に出場できない。その後の処置については、本大会 規律委員会が裁定する。
- (4) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき本大会に係る懲罰問題を処理する為、本大会規律委員会を設置する。委員は(一社)熊本県サッカー協会 1種 社会人委員長、同副委員長、本大会運営委員長とし、社会人委員会事務局長を事務担当者とする。

12 大会申込

- (1) 選手の参加申込は30名以下とする。監督が選手として出場する場合はこれに含まれていなければならない。
- (2) 大会申込書提出後の選手エントリーの変更は一切認めない。
- (3) 参加料は、出場するすべてのチーム**12,000**円とする。
(指定の口座へ、参加権利を得たチームについては、2026年4月3日(金)15時00分までに振り込みをすること。)

※振り込み口座(チーム名を必ず記入すること)

肥後銀行 浜線支店 普通預金 208500 (一社)熊本県サッカー協会

- (4) 大会申込書及びユニフォーム写真添付用紙、本大会登録選手の選手証一覧を2026年**4月3日(金)17時00分**までに下記アドレスにメールにて提出すること。

送付先アドレス: miyata-nmmy@outlook.jp

13 選手証

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会発行の電子登録証(写真が登録されたもの)または登録一覧表(写真が登録されたもの)のカラー印刷したものを必ず持参し、大会本部で試合毎に確認を受ける。

14 表彰

優勝及び準優勝チームには表彰状を授与する。優勝チームにはRKK杯を授与し次回まで保持させる。準優勝チームには準優勝楯を授与する。

15 その他

- (1) 参加資格の違反、そのほか不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を即座に停止する。
- (2) 本大会優勝チームは九州大会への参加の義務(旅費等はチーム負担)を負うものとする。(7月25日(土)・26日(日)佐賀県)
- (3) 注催者は、参加者の負傷・疾病及び器物破損等に対して、一切の責任を負わない。
尚、競技者は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入している事が望ましい。
- (4) 要項記載事項に違反した場合は、大会規律。フェアプレー委員会及び一般社団法人熊本県サッカー協会の裁定に従うものとする。
- (5) 大会要項及びその他に定められていない事項については主催者、主管団体と協議し決定する。

16 付記

- (1) 雷・台風等の自然災害時には可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。自然災害による影響次第では大会直前、大会期間中の中止もあり得る。実施不可能と判断される場合は本大会を即座に中止し、熊本県社会人サッカー連盟にて代表チームの選出方法を決定し代表チームを選出する。
- (2) 経 費
大会の諸費は共催者が負担する運営費及び各チームが納める参加料で運営する。
- (3) 主催者は、参加者の負傷や・疾病及び器物損害一切の責任を負わない。尚、競技者は健康保険証を持参しスポーツ傷害保険に加入している事が望ましい。
- (4) 会場設営は1試合目の両チームで、後片付けは最終試合の両チームで行うこと。
- (5) 審判は、帯同審判で行うが、審判手当は一切支払わない。準決勝より熊本県サッカー協会からの派遣審判員とする。
- (6) 主審は、必ず3級審判資格以上を保持している資格者が行うこと。副審及び第4の審判についても経験豊富な資格者が行うこと。
- (7) 審判については、審判服を必ず着用し、有資格者の確認をするために担当する試合開始時間の60分前までに会場責任者に審判証（顔写真添付。電子審判証でも可。）を提示すること。
- (8) ゴールキーパーが手や腕でボールをコントロールすることに対する8秒制限の5秒をカウントダウンするために主審は合図する。
- (9) 競技会は「キャプテンオンリー」のガイドラインを実施することができる。
- (10) グラウンドや駐車場での「ゴミ・空き缶など」の投棄は厳禁とし必ず各自持ち帰ること。公共施設を使用するためグラウンド内での煙草の喫煙は禁止とする。
- (11) 大会要項及びその他に定められていない事項については、主催者、主管団体と協議し決定する。
- (12) ベンチ入りしているスタッフ・交代要員等については、ベンチ内でのスリッパの着用は禁止とする。また、試合で着用しているユニフォームと明確に識別できるシャツまたはビブス等を着用すること。

今大会についての問い合わせは、下記アドレス宛にメールにてお願いいたします。

問い合わせ兼送付先アドレス：

(一社) 熊本県サッカー協会 社会人委員会
クラブチームサッカー選手権大会 運営委員長 宮田 望
送付先アドレス： miyata-nmmy@outlook.jp